

岐 卓大学に学ぶ荘川の自然環境 白川ユネスコパーク実践学習会



荘川小学校5年生を対象とした白山ユネスコエコパーク実践学習会が9月29日に開催されました。この学習会では、岐阜大学の安藤正規助教を講師に迎え、平成28年3月に拡張登録された白山ユネスコエコパークと山中峠のミズバショウ群落での保全活動に関する講義や現地視察、ミズバショウ苗の定植体験が行われました。

また、10月6日には荘川中学校の1~2年生を対象とした学習会も開催されました。

入 館100万人達成 飛驒高山まちの博物館



平成23年4月に開館した飛驒高山まちの博物館が10月5日、入館者数100万人となり記念行事が行われました。

入館100万人目となったのは、オーストラリアから観光のため来日したマイケルさんとキャサリンさんご夫婦。「高山は豊かな文化や歴史が保存されていて、とても美しいまち。観光を楽しんでいます」とコメントされました。

お二人には國島市長から100万人目記念証や春慶塗漆器などが贈られました。

地 方創生へ連携 7金融機関と協定締結



市と市内に本店や支店を置く金融機関7社（十六銀行、北陸銀行、高山信用金庫、富山第一銀行、飛驒農業協同組合、飛驒信用組合、大垣共立銀行）は9月27日、地方創生に係る包括連携協力に関する協定を締結しました。

本協定の締結により市と7金融機関は、少子高齢化や人口減少などの課題解決のため、移住定住の促進や地元企業の販路拡大、雇用創出など、協力して取り組んでいきます。

写真左より（敬称略）

株式会社富山第一銀行取締役頭取横田 格、高山信用金庫理事長坂口 秀 平、株式会社北陸銀行常務執行役員宮村樹、株式会社十六銀行取締役頭取村瀬幸雄、高山市長國島芳明、飛驒農業協同組合代表理事組合長駒屋廣行、飛驒信用組合理事長大原 誠、株式会社大垣共立銀行専務取締役臼井 猛

守りたい人がいる 守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.6 清見支団第3分団

清見支団第3分団は、清見町三ツ谷から大原までせせらぎ街道沿い（川上川から馬瀬川）に渡る広い管内をカバーしています。

平成26年夏の豪雨災害では管内河川の氾濫や落橋があり、住民の皆様を、自主防災組織や消防署と連携し、いち早く避難誘導しました。

これから、いつ発生するかわからない災害の発生に備え、団員は毎月2回の機械器具点検、春季、秋季等の訓練を欠かさず行い、いざという時のために準備を整えています。

これからも地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

鷺見分団長／班数3／団員数39人（災害活動団員7人）



清見支団第3分団 鷺見分団長以下団員のみなさま

消防団員募集中!

詳しくは消防総務課（☎ 34-3792）または各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行／高山市企画管理部企画課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (企画課直通)

HP/ <http://www.city.takayama.lg.jp/>
E-mail/ kouhou@city.takayama.lg.jp
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
携帯用HP/ <http://mobile.city.takayama.lg.jp/>